

## カンザシギボウシ

*Hosta capitata*  
(Koidzumi) Nakai

ユリ科  
Liliaceae

## カテゴリー

大分県 IA  
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は極めて希。生育する河岸崖地も広くない。生育地付近は道路の拡幅工事による土地改変で、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 大分川・大野川丘陵地

分布域 本州(近畿) 四国 九州(佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎)  
朝鮮半島

生育環境 低地の湿った崖地。

現 状 道路沿いの北向きの河岸の崖地で、一部、流水が滝状に落下している。上辺及び下辺の林縁にも群生地がみられるが、ごく狭い。

## ヒュウガギボウシ

*Hosta kikutii* F. Maekawa

ユリ科  
Liliaceae

## カテゴリー

大分県 準  
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は限られていて個体数も少ない。植生遷移の進行や人による採取で、生育地の減少が懸念される。

県内分布 大野川上流域、祖母・傾山地、北川上流域

分布域 四国 九州(大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 低山地や山地の湿った崖地。

現 状 生育地は湿った岩場に限られ、しばしば水害による流失被害を受けることがある。

備 考 ソハヤキ要素の植物。

## ウバタケギボウシ

*Hosta pulchella* N. Fujita

ユリ科  
Liliaceae

## カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 IB

選定理由 本県の生育地は「祖母・傾山地」に局限し、その量も少ない。人の踏みつけや採取などで、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布 祖母・傾山地

分布域 九州(大分・宮崎)

生育環境 山地の尾根岩場。

現 状 生育地は山頂や尾根に集中し、縦走路沿いにも生育しているため、人の踏みつけや採取などで消滅した所がある。

備 考 祖母山の特産種。基準標本産地 [ 祖母山 ]